

第35回奈良県老人福祉施設職員研究会議 開催要綱

「 支え合う、安心な暮らしと人の環(わ) 」

～未来へ繋がる介護～

主 催： 奈良県老人福祉施設協議会

後援(予定)： 奈良県 社会福祉法人奈良県社会福祉協議会

1. 開催趣旨

高齢者介護・障がい者福祉・子育て支援・コロナの影響による生活困窮等、様々な分野において、住民の暮らしの課題は多様化しています。また、核家族化・ひとり親世帯の増加・地域のつながりの希薄化等により、家族内や地域内の支援力が低下しています。さらに、医療を受けながら地域で暮らす方々も増加し、それに伴い福祉サービスに対するニーズは増大・重層化しています。

コロナ禍を経て、様々な分野が絡み合う課題に 대응するため、未来の「暮らし」へ繋がる介護の実践へ向け、私たちが積み重ねてきた支援力の向上・強化を目指し、本研究会議を開催します。

2. 日時・会場

令和5年11月1日(水) 10:30～17:10 [受付 10:00～10:30]

THE KASHIHARA ※近鉄橿原神宮前駅東出口徒歩1分

(奈良県橿原市久米町652-2 TEL:0744-28-6636)

タイムスケジュール

10:00～10:30	受 付
10:30～11:00	開会式、会長挨拶、来賓挨拶、感謝状授与式
11:00～12:30	基調講演 「職場のコミュニケーション ～”受け止め力”の作り方～」 中村 のり子 氏 臨床心理士／公認心理師／スクールカウンセラー／笑いヨガ認定ティーチャー
12:30～13:30	昼食休憩
13:30～17:05	研究分科会
17:05～17:10	閉会式（各分科会会場にて）
17:10～17:40	休 憩 ・ 移 動
17:40～19:40	情報交換会 ※申込者のみの参加

3. 参加対象者

奈良県・近畿老人福祉施設協議会 会員施設役職員、介護サービス事業所役職員、その他本研修に関心のある方

4. 参加費

◇研究会議参加費（昼食代含む）

奈良県・近畿老人福祉施設協議会 会員 5,000 円

奈良県・近畿近畿老人福祉施設協議会 会員外 6,000 円

◇情報交換会参加費 10,000円

◇宿泊費（朝食付き。入湯税 150 円含む）

シングル 15,495円 / ツイン(2名)1名 13,570円

5. 研究分科会一覧（発表順不同）

○第1分科会 「生活の質の向上を目指した取り組み」

〔趣 旨〕 ご利用者の生活の質の向上には、個別ケアが重要です。高齢者介護の現場では、集団処遇からの移行が進む中、個人の尊厳を支える支援が重視されています。本科会では、6つの施設より多角的な視点からの取り組みを紹介します。事例発表を通じて新たな気づきを得るとともに、日々のケアを再確認する貴重な機会になることを期待しています。これにより、ご利用者の生活をより良くするために、今一度、個別ケアの重要性に対する理解を深めましょう。

〔座 長〕 特別養護老人ホーム柳光 施設長 橋場 靖

〔助言者〕 株式会社 IDO IDO コンサルティング事業部介護部門ディレクター 山下 総司 氏

〔発表タイトル・発表施設〕

- 「職員で考える拘縮予防・ポジショニング」～その人らしさを取り戻す～
特別養護老人ホームぽれぽれケアセンター白樺
- 「今の私は・・・」～これまでから、これからをつくる～
特別養護老人ホーム祥水園
- 「噛む咬むエヴリバディ」～ハッピー健康寿命を求めて～
特別養護老人ホームあじさい園、特別養護老人ホームあじさい園 宝
- 「気持ちよく暮らして頂くために」～排泄介助から始まる好循環～
特別養護老人ホームグレースの里
- 「養護での看取り介護」～一日でも長く美吉野園で～
社会福祉法人総合施設美吉野園老人寮
- 「コロナを経験したご利用者の心境の変化」～自身の思い描く終末期を迎えるために～
特別養護老人ホーム柳光

○第2分科会 「在宅支援の取り組み」～その人らしさが輝くように～

〔趣 旨〕 諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進行する日本では、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的とし、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築が近々の課題とされています。そして抱える課題も、それぞれの地域特有の様々な問題が複合化・複雑化し課題として現れるため、世代や分野を超えて繋がる地域共生社会の実現を望まれています。本分科会では、各施設の発表を通じ、様々な切り口から諸課題への気付きと取り組みについて共有し、学びと成長の機会とします。

〔座 長〕 特別養護老人ホーム延寿 施設長 井上 太

〔助言者〕 けんぞう倶楽部® 代表 本末 浩司 氏

〔発表タイトル・発表施設〕

- 「自立支援と意欲向上への取り組み」～いつまでも自分らしい暮らしをするために～
社会福祉法人総合施設美吉野園特養寮
- 「声なき声を取り上げて」～廃用性症候群からの脱却～
社会福祉法人大和桜井園
- 「助けられ上手」をつくる地域支援 ～地域で孤立させない、地域で支え合う支援～
社会福祉法人長命荘生駒市フォレスト地域包括支援センター
- 「介護・作業療法の視点から考える アセスメントと支援方法」～ぞうきん製作のボランティア活動～
奈良デイサービスセンター

○第3分科会「働きやすい職場づくりの取り組み」

〔趣 旨〕 「働きやすさ」とは、「働く苦労や障壁が小さい」と感じられる職場であると定義されています。『社会的評価が低い』『労働環境が厳しい』『人手不足が深刻』といったネガティブな表現をされがちな介護業界において、働きやすい職場環境づくりは重要なテーマであります。本分科会では、各事業所が行っている、介護や福祉の現場での働きやすい職場環境づくりへの取り組みを共有し、職場環境改善に向けた機会とします。

〔座 長〕 特別養護老人ホームさくら苑 香束 佳孝

〔助言者〕 全国老人福祉施設協議会 介護保険事業等経営委員会 特別養護老人ホーム部会 部会長
特別養護老人ホーム鈴鹿グリーンホーム 施設長 服部 昭博 氏

〔発表タイトル・発表施設〕

- 「見守り支援システムを導入して得られたこと」～職員の負担軽減～
特別養護老人ホーム延寿
- 「ワークバランスを大切に」～その人に合わせた雇用形態での取り組み～
ケアハウスなら清寿苑
- 「対話を通じて行う職場環境づくり」～様々な経験から気づく、職場環境作りへの取り組みの大切さ～
社会福祉法人総合施設美吉野園特養寮
- 「私たちに今、何ができるのか」～新時代の介護を見据えて 3年間の歩み～
特別養護老人ホームまきの苑
- 研修を「受けただけ」で終わらせない ～研修の学びを現場で活かすために～
特別養護老人ホームゆあほうむ榛原

6. 参加申込方法・締切日

○下記申込専用 Web サイト(名鉄観光サービス株式会社) または 別紙申込書よりお申込ください。

〔Web サイト〕 <http://www.mwt-mice.com/events/nara-roushikyo35>

○参加申込締切日 **令和5年10月10日(火)**

○参加費は、請求書到着後内容をご確認いただき、指定口座へお振込みください。振込手数料は、申込者にてご負担ください。

○入金後の参加取消による参加費の返金は、**10月25日(水)までにご連絡いただいた場合に限り**承ります。それ以降の返金は、大会終了後の資料送付に代えさせていただきます。

＜申 込 先＞ ※問い合わせ可能時間 平日 9:30～17:30(祝日除く)

名鉄観光サービス株式会社 奈良支店 (担当 吉田・小川)

〒630-8115 奈良県奈良市大宮町6丁目1番1号 新大宮駅前ビル5階

TEL 0742-35-4560 FAX 0742-35-5059 E-mail nara-roushikyo35@mwt.co.jp

＜会議内容に関するお問い合わせ先＞ ※問い合わせ可能時間 平日 9:00～17:00(祝日除く)

奈良県老人福祉施設協議会事務局 (担当 坂本・水本)

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320番地11 奈良県社会福祉協議会 施設福祉課

TEL 0744-29-0100 FAX 0744-29-0108 E-mail shisetsu@nara-shakyo.jp

<基調講演者プロフィール>



臨床心理士／公認心理師／スクールカウンセラー

中村 のり子 (なかむら・のりこ)

日本笑いヨガ協会 笑いヨガ認定ティーチャー

- 【略歴】** 大阪生まれ、兵庫育ち。
高校時代、臨床心理士を紹介するニュース番組がきっかけでカウンセラーを志す。
- 1999年 関西大学大学院文学研究科博士課程前期課程教育学専攻修了
学生時代から不登校児への支援に携わる。
- 2002年 日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士」資格を取得
資格取得と同時に中学校 3校のスクールカウンセラーとして活動を開始
- 2005年 兵庫県立神崎高等学校キャンパスカウンセラー着任
「荒れる学校」の立て直しに奔走する先生方に学ぶ
- 2010年 3月 四川大地震で大きな被害を受けた中国・四川省を訪ねる
8月 笑う動作を体操として用いる健康法「笑いヨガ」を始める
- 2011年 東日本大震災緊急派遣スクールカウンセラーとして宮城県南三陸町の小中学校で活動
- 2014年 6月 マキノ出版『壮快』特別編集ムック「笑いヨガで超健康になる！」付録 DVD 出演
- 2016年 5月 熊本地震による緊急派遣スクールカウンセラーとして熊本市の小中学校で活動
- 2017年 12月 第8回全国・講師オーディション 最優秀グランプリを受賞
- 2019年 1月 『日経おとなのOFF』2019年2月号に笑いヨガモデルとして掲載
5月 兵庫県人権啓発協会 ひょうご人権ジャーナル『きずな』に寄稿
11月 フジサンケイビジネスアイ『講師のホンネ』寄稿
- 2020年 6月 田舎の学校ではたらくスクールカウンセラーのための「田舎コロナの会」を発足
- 2022年 4月 「公認心理師」資格を取得
- 2023年 現在 スクールカウンセラーとして公立学校7校で勤務
また、「講演・研修」の講師としても活動中。

【研修・実績】

兵庫県教育委員会、公立学校共済組合兵庫支部、
兵庫県下の小、中学校・高等学校、
企業・団体等多数。

【執筆・活動】

「学校における心の危機対応
ワークブック」（コラムを執筆）



【テーマ（演題の一例）】

- ・中村流「心の元気」の作り方
- ・スクールカウンセラー直伝！“受け止め力”を鍛えよう！
- ・心理的安全性に効く「プロ入り」のトーク術
- ・悪口陰口は怖くない！～明るい いじめ防止教育講話～
- ・笑う門には福来る！

【内容抜粋】

- ・心の元気の引き出し方
- ・心の元気のつづけ方
- ・ストレスと心の関係
- ・人はなぜ悪口陰口を言うのか？
- ・こんな時だからこそ言葉の力を